福岡学園は「口腔医学」を推進しています。

New Sophia

〈福岡学園広報誌〉

ニューソフィア

126号
[VOL.33-❷]
May 2025

特集 2025年7月完成予定 新本館

◆ 福岡学園の三大学入学式

◆ 福岡講倫館高等学校と高大連携協定を締結

新本館　2025年7月 完成予定

Concept

「4つのつなぐ」で学生ファーストのキャンパス作りを

1972年（昭和47年）に早良区田村の地で開学した学校法人福岡学園。開学から半世紀を過ぎ、今後のさらなる発展に向け、大学校舎・施設の老朽化への対応や新しい教育環境創出のため、校舎・施設・設備の刷新と教育・研究機能の向上を目的に新キャンパス整備計画を策定しました。新病院に続いて「4つのつなぐ」、①学園をつなぐ、②地域とつなぐ、③人をつなぐ、④未来へつなぐ、を掲げて学生ファーストのキャンパスづくりを進めることとしています。

01

学園をつなぐ　パークを中心とした配置計画

学校、世代を超えた福岡学園に所属する人々が繋がるキャンパスづくりを目指します。

02

地域とつなぐ　学園をアピールする外観づくり

「青と白」の色彩を基調とした「組市松」のデザインにより、病院棟と一体となった大きな学園の顔を生み出します。

03

人をつなぐ　学生と教職員をつなげる環境づくり

居心地の良い新たな場所をキャンパス各所に展開することで、コミュニケーションを生み出し、明るく活気があるキャンパスを作ります。

04

未来へつなぐ　学園の50年後·100年後を考えたZEB Oriented大学

大学施設として数少ないZEB Oriented実現に向けて多くの省エネルギー化手法を採用します。

※ZEB Orientedとは、先進的な建築設計と高効率な設備システムによる省エネルギーの実現と合わせて、再生可能エネルギーの導入により、年間のエネルギー消費量の収支をゼロとすることを目指した建築物を指します。

〈福岡学園広報誌〉

New Sophia ニューソフィア NO.126

目 次 Contents

Seasonal News 季節のニュース

3·4 ◆ 福岡学園の三大学入学式

5 ◆ 福岡歯科大学口腔歯学部 卒業式·大学院修了式

6 ◆ 福岡看護大学看護学部 卒業式·大学院修了式

7 ◆ 福岡医療短期大学歯科衛生学科 卒業式·専攻科修了式

Campus TOPIX 注目のトピックス

8 ◆ 田口短大学長（常務理事）がミャンマー外科学会で特別講演と医療支援を実施

◆ 福岡県立福岡講倫館高等学校と福岡歯科大学·福岡看護大学·福岡医療短期大学が連携協定を締結

Campus News 学園の話題

9 ◆ 各種国家試験結果

◆ 福岡看護大学修士論文発表会

10 ◆ 福岡歯科大学登院式·福岡医療短期大学登院式

◆ 福岡歯科大学生が日本小児歯科学会学部学生優秀賞を受賞

People 学園の「ひと」

11 ◆《福岡歯科大学》新役職教員決定

◆《福岡歯科大学·福岡看護大学·福岡医療短期大学》保健管理センター長決定

◆《福岡看護大学》新役職教員等決定

◆《福岡医療短期大学》歯科衛生学科長決定

12 ◆ 教員紹介

◆ 松本光生福岡歯科大学名誉教授ご逝去

13 ◆ 客員教員臨床教員紹介

◆ 定年を迎えて

Events Report 学園行事レポート

14 ◆ 歯科医師臨床研修 開始式を開催

From Alumni 同窓会だより

15 ◆ 学術報告（山本 直美氏·12期生）

◆ 同窓生からの手紙（要 光氏·11期生）

16 ◆ Hi! From Clinic（加来 伸哉氏·39期生）

◆ 卒業生NOW（田中 靖彦氏·12期生）

Affluent Voices みんなの声

17 ◆ 看護大学だより

◆ 学生からのメッセージ（加藤 瑠莉·福岡医療短期大学 専攻科）

18 ◆ 短大Voices

◆ コラム

◆ 編集後記

Information

裏表紙 ◆ 2025年度オープンキャンパス開催日決定（福岡歯科大学·福岡看護大学·福岡医療短期大学）

福岡医療短期大学　福岡看護大学　福岡歯科大学

福岡学園の三大学 入学式

50周年記念講堂において、福岡歯科大学口腔歯学部・大学院、福岡看護大学看護学部・大学院、福岡医療短期大学歯科衛生学科・専攻科の令和7年度入学式がそれぞれ執り行われ、総勢348名の新入生が医療人としての一歩を踏み出しました。

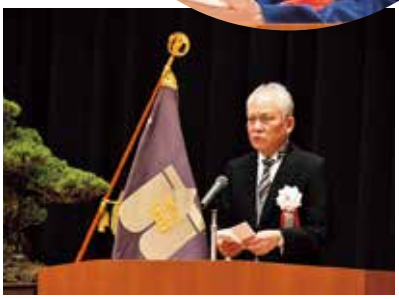
会場は、保護者や家族、関係者など、多くの人で賑わいました。

式典では、希望に胸を膨らませた新入生へ各大学長から激励の言葉が送られ、水田理事長からは、この早良のキャンパスで豊かな人間性を育むとともに、日々の学問に精進し、明るい未来を目指していくようエールが贈られました。

令和7年度新入生

- 福岡歯科大学
  口腔歯学部82名、学士編入6名、大学院14名
- 福岡看護大学
  看護学部121名、大学院7名
- 福岡医療短期大学
  歯科衛生学科98名、専攻科20名

福岡歯科大学



SEASONAL NEWS

福岡看護大学

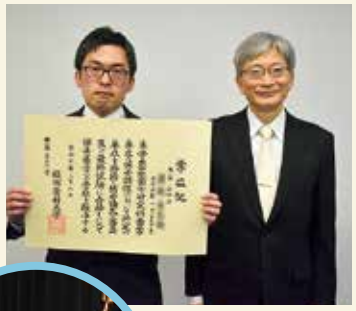
福岡医療短期大学

2025

福岡歯科大学口腔歯学部 卒業式・大学院修了式

福岡歯科大学の第47回卒業式ならびに第37回大学院修了式が、3月8日、50周年記念講堂にて執り行われました。口腔歯学部卒業生104名の代表者に卒業証書・学位記が、大学院修了生に博士（歯学）の学位記が髙橋学長から授与されました。髙橋学長は、卒業生・修了生の晴れの門出を祝うとともに、これからの活躍を願い、式辞を述べました。

大学院



学業成績優秀者

《理事長賞》木本 梨紗　《学長賞》河田 卓也、安藤 武文　《学友会功労者》舟越 翔、渡邊 滋生、古賀 裕基、森 亮太

2025

福岡看護大学看護学部 卒業式・大学院修了式

福岡看護大学の第5回卒業式ならびに第3回大学院修了式が、3月6日、50周年記念講堂にて執り行われました。看護学部卒業生92名の代表者に卒業証書・学位記が、大学院修了生4名の代表者に修士（看護学）の学位記が樗木学長から授与されました。樗木学長は、これから各地で新たな一歩を踏み出す卒業生に向けて祝いの言葉を述べるとともに、今後の飛躍を願いました。

大学院

学業成績優秀者

《理事長賞》松尾 美緒　《学長賞》山川 真凜、知念 咲良　《学友会功労者》石井 凜々香　《優秀論文発表者》緒方 裕美

2025

福岡医療短期大学歯科衛生学科 卒業式・専攻科修了式

福岡医療短期大学の第27回卒業式ならびに第26回専攻科修了式が、3月7日、50周年記念講堂にて執り行われました。歯科衛生学科62名の代表者に田口学長から卒業証書・学位記が授与されました。また、専攻科23名の代表者に修了証書が授与されたほか、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から授与された学士（口腔保健学）の学位記の伝達が行われました。次代の歯科医療を担う卒業生や修了生たちは新たな一歩を踏み出しました。

専攻科

学業成績優秀者《理事長賞》加藤 瑠莉　《学長賞》箱嶋 佳乃

Campus TOPIX

TOPIX 01

田口短大学長（常務理事）がミャンマー外科学会で特別講演と医療支援を実施

２０２５年３月24日第23回ミャンマー外科学会（２年に１回開催）にて、田口福岡医療短期大学長（常務理事）が、「日本の外科専門医と小児外科専門医および小児内視鏡外科トレーニング」について特別講演を行いました。また、以前より発展途上国の医療支援をしている特定非営利活動法人ジャパンハートの要請を受けて、林田信太郎医師（熊本労災病院）とともに小児医療専門施設において４日間で７例の小児外科手術（肝芽腫、先天性胆道拡張症、副腎腫瘍）と病棟回診や胆道閉鎖症の講義を実施し、小児外科の啓発活動及び医療支援、更に現地の医師の教育にも貢献しました。

これら医療支援で築いていく国際的な繋がりを大切にして、福岡医療短期大学では、今後も歯科の教員や学生に多職種連携の国際医療の現場を経験できる機会を提供し、グローバルに活躍ができる歯科衛生士の育成を実施していきます。

第23回ミャンマー外科学会にて
司会の現地の教授とともに

多くの見学者に囲まれて肝芽腫の手術を執刀する田口学長

TOPIX 02

福岡県立福岡講倫館高等学校と福岡歯科大学・福岡看護大学・福岡医療短期大学が連携協定を締結

福岡歯科大学・福岡看護大学・福岡医療短期大学は、大学教育・高等学校教育の活性化等を目的として、福岡県立福岡講倫館高等学校と「連携協力に関する協定書」を締結しました。

福岡講倫館高等学校において開催された協定の署名式では、福岡講倫館高等学校 山本美加校長と髙橋歯科大学長、樗木看護大学長、田口短大学長が署名を行い、協定書を取り交わしました。

今回の連携協力に関する協定により、相互の教育に関わる交流・連携を通じて高校生の視野を広げ、医療職への進路に対する意識や学習意欲の向上に取り組んでいきます。

Campus News

01 各種国家試験結果

厚生労働省より各種国家試験の合否結果が発表されました。福岡歯科大学、福岡看護大学、福岡医療短期大学における令和6年度卒業生および既卒者の合格状況は次の通りとなりました。

◆第118回歯科医師国家試験

区　分	新　卒	既　卒	全　国
受験者数(名)	99	95	3,039
合格者数(名)	53	43	2,136

◆第111回保健師国家試験

区　分	新　卒	既　卒	全　国
受験者数(名)	8	0	7,658
合格者数(名)	7	–	7,196

◆第114回看護師国家試験

区　分	新　卒	既　卒	全　国
受験者数(名)	92	4	63,131
合格者数(名)	90	4	56,906

◆第34回歯科衛生士国家試験

区　分	新　卒	既　卒	全　国
受験者数(名)	62	4	8,026
合格者数(名)	53	1	7,300

02 福岡看護大学修士論文発表会

令和6年度の看護学研究科修士論文審査会が開催され、修士課程の大学院生4名が口頭発表を行いました。質疑応答ではどの発表者も明快に答え、新たな視点や今後の課題を得ることができたほか、指導教員の熱量を感じる最終発表となりました。会の終わりには水田理事長より、発表した院生と指導教員に労いの言葉と今後の活躍への期待を述べられました。

福岡歯科大学登院式・福岡医療短期大学登院式

03

福岡歯科大学では、スチューデント デンティスト（Student Dentist）認定制度を導入しています。この制度は、共用試験と呼ばれる全国共通の試験に合格することによって、診療参加型臨床実習（病院での実習／第5学年で実施）において必要とされる知識、技能および態度を有している学生として、歯科大学長・歯学部長会議およびスチューデント デンティスト認定運営協議会から認定を受けるものです。今年は77名の学生がスチューデントデンティストとして医科歯科総合病院において実習に臨むこととなりました。

福岡医療短期大学では、コミュニティホール1にて令和7年度福岡医療短期大学歯科衛生学科登院式を執り行いました。3年生56名は来賓、教員が見守る中、登院に向けて「誓詞」を全員で読み上げ、臨床実習班ごとに名前を呼ばれると、緊張した面持ちで一人ひとり返事をしました。医科歯科総合病院での臨床実習開始にあたり、学生は歯科衛生士への実践的な一歩に向けて決意を新たにしました。

福岡歯科大学生が日本小児歯科学会学部学生優秀賞を受賞

04

福岡歯科大学第6学年（令和7年3月卒業、医科歯科総合病院研修歯科医）の柿崎未来さんが日本小児歯科学会学部学生優秀賞を受賞しました。

同賞は、学業、臨床成績が優秀で小児歯科学に強い意気込みを持った学部学生を表彰する制度です。

受賞した柿崎さんは「このような賞を頂くことができ大変嬉しく思います。岡先生にはいつも熱心に御指導いただき感謝しています。これまでは大学で教科書を中心とした勉強をしていましたが、これからは病院で研修医として患者さんや先生方とたくさんコミュケーションをとりながら良い小児歯科医になれるよう努力していきたいと思います。」と話しました。今後の活躍が期待されます。

柿崎未来さん（左）と
成育小児歯科学分野岡暁子教授（右）

《福岡歯科大学》新役職教員決定

2月18日に開催された第612回理事会において、大学運営の中核を担う役職教員が次のとおり決定しました。

《情報図書館長》
米田 雅裕
（総合歯科学分野 教授）

《学生部長》
稲井 哲一朗
（機能構造学分野 教授）

《病院長》
鳥巣 浩幸
（小児科学分野 教授）

《社会・基礎医歯学部門長》
日髙 真純
（分子機能制御学分野 教授）

《全身管理・医歯学部門長》
香川 豊宏
（口腔画像診断学分野 教授）

《口腔・歯学部門長》
玉置 幸雄
（矯正歯科学分野 教授）

《福岡看護大学》新役職教員等決定

3月17日に開催された第613回理事会において、福岡看護大学の役職教員等を次の通り決定しました。

《情報図書館長》
晴佐久 悟
（基礎・専門基礎分野 教授）

《学生部長、教育支援・数学IR室長》
荒川 満枝
（基礎看護学分野 教授）

《学部長》
宮園 真美
（地域・在宅看護部門 教授）

《研究科長》
飯野 英親
（小児看護学分野 教授）

《地域・在宅看護部門長》
吉田 大悟
（地域・在宅看護部門 教授）

《健康支援看護部門長》
内田 荘平
（成人看護学分野 教授）

《基礎・基礎看護部門長》
青木 久恵
（基礎・専門基礎分野 教授）

《福岡歯科大学・福岡看護大学・福岡医療短期大学》保健管理センター長決定

3月17日に開催された第613回理事会において、保健管理センター長を決定しました。

《保健管理センター長》
得能 智武
（福岡歯科大学総合医学講座内科学分野 教授）

《福岡医療短期大学》歯科衛生学科長決定

2月18日に開催された第612回理事会において、福岡医療短期大学の歯科衛生学科長を決定しました。

《歯科衛生学科長》
古野 みはる
（歯科衛生学科　教授）

教員紹介

新任

《福岡歯科大学》

教授 ●内科学分野

得能 智武

九州大学医学部医学科卒。同大学大学院医学系研究科臓器機能医学専攻博士課程修了。同大学病院循環器内科医員、同大学大学院医学研究院先端循環制御学講座助教、同大学循環器病未来医療研究センター講師、同大学病院別府病院内科講師、福岡看護大学基礎・基礎看護部門基礎・専門基礎分野教授を経て、2025年4月1日、福岡歯科大学総合医学講座内科学分野教授に就任。博士(医学)。

新任

●内科学分野

講師 **京極 幸子**

久留米大学医学部医学科卒。同大学病院第3内科助教、大牟田市立総合病院循環器内科、甘木朝倉医師会病院循環器内科、久留米大学医療センター循環器内科勤務を経て久留米大学病院心臓・血管内科助教、医療法人春陽会うえむら病院循環器科勤務を経て、2025年4月1日、福岡歯科大学総合医学講座内科学分野講師に就任。

新任

●内科学分野

講師 **西崎 晶子**

九州大学医学部医学科卒。同大学大学院医系学府循環器内科学専攻博士課程修了。聖マリア病院循環器内科医員、九州大学病院循環器内科医員、済生会二日市病院循環器内科医長、九州大学病院循環器内科医員を経て、2025年4月1日、福岡歯科大学総合医学講座内科学分野講師に就任。博士(医学)。

昇任

●歯周病学分野

講師 **丸尾 直樹**

福岡歯科大学歯学部歯学科卒。同大学大学院歯学研究科歯学専攻博士課程(歯周病学)修了。同大学口腔治療学講座歯周病学分野助教を経て、2025年3月1日、同分野講師に昇任。博士(歯学)。

昇任

●口腔外科学分野

講師 **横尾 嘉宣**

北海道大学歯学部卒。洛和会音羽病院京都口腔健康センターシニアレジデント、同病院口腔外科・京都顎変形症センター医員、福岡歯科大学口腔・顎顔面外科学講座口腔外科学分野助教を経て、2025年4月1日、同分野講師に昇任。

新任

《福岡看護大学》

●地域・在宅看護部門

講師 **石田 有紀**

佐賀医科大学医学部看護科卒。久留米大学大学院心理学研究科人間行動心理学専攻博士課程前期修了。九州大学大学院医学研究院衛生・公衆衛生学分野学術研究員、久留米大学文学部心理学科助教を経て、2025年4月1日、福岡看護大学地域・在宅看護部門講師に就任。修士(心理学)。

昇任

《福岡医療短期大学》

●歯科衛生学科

准教授 **井上 庸子**

福岡歯科大学歯学部歯学科卒。同大学大学院歯学研究科歯学専攻博士課程(歯科矯正学)修了。同大学成長発達歯学講座矯正歯科学分野助教、よしむら歯科医院勤務、ユアーズ矯正歯科勤務、福岡歯科大学口腔・顎顔面外科学講座口腔外科学分野助教、福岡医療短期大学歯科衛生学科講師を経て、2025年4月1日、同学科准教授に昇任。博士(歯学)。

松本光生福岡歯科大学名誉教授ご逝去

福岡歯科大学の松本光生名誉教授が2024年9月4日に逝去されました。同氏は昭和48年に同大学歯科矯正学講座教授に着任され、放射線科科長、本学附属病院長、および評議員として学園の発展に尽力され2001年5月23日に同大学名誉教授の称号を授与されました。享年90歳。謹んでご冥福をお祈りいたします。

客員教員臨床教員紹介

《福岡歯科大学》

〔客員教授〕

再任

◆樋口　勝規［元九州大学病院・周術期口腔ケアセンター長／周術期支援センター・副センター長］
◆中畑　高子［元公立学校共済組合本部・看護部アドバイザー］
◆平田　雅人［元九州大学大学院・歯学研究院長／歯学府長／歯学部長］
◆湯浅　賢治［元福岡歯科大学・画像診断学分野・教授］
◆清水　博史［九州歯科大学・非常勤講師］
◆岡野　慎士［長崎大学病院・病理診断科・病理部・教授］
◆高橋　康一［邦生会高山泌尿器科月の浦クリニック・院長］
◆比嘉奈津美［参議院議員］
◆松本　拓也［国立病院機構福岡東医療センター・血管外科部長］
◆山本　卓明［福岡大学・医学部整形外科・教授］
◆壬生　正博［元福岡歯科大学・言語情報学分野・教授］

新任

◆池邉　哲郎［元福岡歯科大学・口腔外科学分野・教授］
◆坂上　竜資［元福岡歯科大学・歯周病学分野・教授］
◆城戸　寛史［元福岡歯科大学・口腔インプラント学分野・教授］

〔客員准教授〕

再任

◆奥田　貫介［おくだ総合法律事務所・弁護士］

〔臨床教授〕

再任

◆白井　義英［白井歯科・院長］
◆本村　春彦［医療法人永寿会川添記念病院・医師］
◆大野　知子［ツインクル歯科クリニック・院長］
◆二木　寿子［国家公務員共済組合浜の町病院・非常勤歯科医師］
◆久保　至誠［元長崎大学大学院・医歯薬学総合研究科 歯科補綴学分野保存修復学部門・准教授］
◆春名千英子［はるな歯科クリニック・副院長］
◆徳永　哲彦［医療法人フィロソフィア徳永歯科クリニック・院長］
◆松永　興昌［松永歯科クリニック・院長］
◆土屋嘉都彦［土屋デンタルクリニック大分オフィス・院長］
◆中　四良［中歯科医院・院長］
◆小柳　進祐［小柳歯科医院・院長］
◆川嵜　俊明［川嵜歯科医院・院長］
◆吉永　修［医療法人社団徳治会・理事長］
◆大森　桂二［大森歯科医院・院長］
◆石井　香［医療法人いしいかおり小児歯科・理事長］
◆荒川　周幸［医療法人あらかわ歯科・矯正歯科クリニック・院長］
◆木村敬次リチャード［リチャード歯科・院長］
◆平塚　正雄［沖縄県歯科医師会立沖縄県口腔保健医療センター・診療部長］
◆中村　芳明［大分県済生会日田病院・歯科口腔外科部長］
◆三輪　邦弘［元福岡歯科大学・画像診断学分野・講師］
◆吉浦　一紀［九州大学・名誉教授］
◆渋田　健二［しぶた乳腺クリニック・院長］
◆江崎　和久［睡眠下顎研究所江崎歯科内科医院・院長］

新任

◆松本　明子［ぴの歯科・院長］
◆久保山博子［くぼやまひろこ小児歯科医院・院長］
◆河村　純［河村歯科医院・副院長］

〔臨床准教授〕

再任

◆樋口　克彦［ひぐち歯科クリニック・院長］
◆榊　恭範［医療法人榊歯科医院さかきデンタルオフィス・院長］
◆村上　弘［むらかみひろし歯科医院・院長］
◆久保田智彦［社会福祉法人若楠・若楠療育園・歯科部長］
◆瀬々　良介［伊東歯科口腔病院・画像診断部部長］

新任

◆筒井　祐介［筒井歯科医院・院長］
◆稲井　裕子［九州大学病院 口腔総合診療科 助教］

《福岡看護大学》

〔客員教授〕

◆岡田　賢司［介護老人保健施設サンシャインシティ・施設長］

定年を迎えて

口腔インプラント学分野
教授　城戸 寛史

2012年1月に松浦正郎教授の後任として教授に昇任いたしました。口腔インプラント科は開設以来、九州では最多の、全国でもトップクラスのインプラント埋入本数を維持しております。このような充実した活動が行えたのは、多くの方々の支えがあってのことと思います。この場をお借りして深甚なる感謝を申し上げます。

口腔外科学分野
教授　池邉 哲郎

2005年11月に着任して以来19年5か月、本学園には大変お世話になりました。口腔外科臨床を通じて口腔医学を学生に伝えることができたか忸怩たるものがありますが、艱難辛苦しながら何とか定年を迎えることができましたのも皆様のご厚情のお蔭です。謹んで感謝を申し上げます。福岡学園の益々のご発展を祈念いたします。

内科学分野
教授　大星 博明

2009年4月に九州大学より赴任し、「全身をジェネラルに診療できる内科」をモットーに、患者さんに優しい診療体制を心掛けて参りました。また、本学が提唱・推進する「口腔医学」教育に当初より携われたことは良い思い出です。西日本の歯科大学の雄として、本学の益々の発展を祈念しています。

歯周病学分野
教授　坂上 竜資

2003年1月から2025年3月までの22年間、口腔治療学講座歯周病学分野の教授を務めさせていただきました。この間、口腔歯学部門長、学生部次長、情報図書館長、医科歯科総合病院の病院長として、皆様には大変にお世話になり感謝しております。皆様のご健勝と学園のご発展を心よりお祈り申し上げます。

充実した日々、いろいろ!!

EVENT REPORT

学園行事

学園の様々な出来事をピックアップしてご紹介!

EVENTS RECORD
イベントレコード

2025年2月

- ▶1日・2日 第118回歯科医師国家試験
- ▶5日 共用試験CBT
- ▶9日 共用試験OSCE
- ▶14日 第111回保健師国家試験
- ▶16日 第114回看護師国家試験

2025年3月

- ▶2日 第34回歯科衛生士国家試験
- ▶6日 卒業式
- ▶7日 卒業式
- ▶8日 卒業式
- ▶14日 第118回歯科医師国家試験合格発表
- ▶24日 第111回保健師国家試験合格発表
- 第114回看護師国家試験合格発表
- ▶26日 第34回歯科衛生士国家試験合格発表
- オープンキャンパス

2025年4月

- ▶3日 入学式
- ▶4日 入学式
- ▶5日 入学式

EVENTS CALENDAR
イベントカレンダー

2025年5月

- ▶25日 同窓生ご子息・ご息女対象オープンキャンパス
- オープンキャンパス

2025年6月

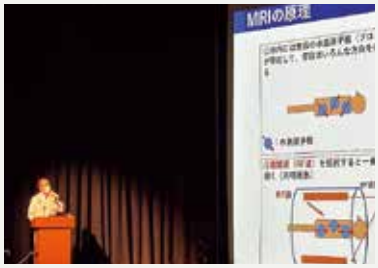
- ▶22日 オープンキャンパス

2025年7月

- ▶12日 オープンキャンパス
- オープンキャンパス
- ▶26日 オープンキャンパス
- ▶27日 新キャンパス竣工記念式典

福岡歯科大学　福岡看護大学　福岡医療短期大学

教育法に関するFD研修会



医療安全講習会

福岡医療短期大学オープンキャンパス

歯科医師臨床研修　修了証授与式

NEWS 歯科医師臨床研修　開始式を開催

4月1日、本館9階講堂にて歯科医師臨床研修 開始式が開催されました。今年度の研修医はプログラムⅠ研修歯科医師が60名、プログラムⅡ研修歯科医師が15名の合計75名で、代表者が鳥巣病院長より辞令を交付され、全員でジュネーブ宣言を唱和しました。開始式終了後、プログラム責任者および所属ブロックの副プログラム責任者が紹介され、オリエンテーションが行われました。

午後からは歯科医師臨床研修セミナーが行われ、研修歯科医師たちは真剣に耳を傾けていました。

同窓会だより

学術報告 歯科大

第37回学術講演会「歯科医療の今とこれから」

山本 直美氏（12期生）

令和7年3月9日、福岡県歯科医師会館にて、同窓会主催による研修会が開催されました。

演者

○「アライナー矯正の進化と未来」 増岡尚哉 先生

○「総合歯科臨床における矯正治療」
～TADの臨床応用とその有効性～
金成雅彦 先生

○「ブラケット矯正の難しさ・楽しさ・すばらしさ」（GP症例を通じて・・・）
北園俊司 先生

一般臨床を行う歯科医師にとって、矯正治療はどこか遠い存在に感じられることが多いのではないでしょうか。ブリッジや補綴を考える際に、「支台歯の軸がまっすぐであれば」や「上下の咬合関係が正常であれば」などと考えることはあっても、矯正治療の経験がないために、そのまま試行錯誤しながら臨床を進めてしまうことがあります。

今回の研修会は、そうした場面において矯正治療を併用している先生がどのような視点で治療を進めているのかを学ぶ、大変有意義な内容でした。

一般臨床医でも取り組める矯正治療を取り入れることで、診療の幅が広がり、より確実な治療結果が得られる可能性があることが示され、非常に参考になる研修会でした。

同窓生からの手紙 歯科大

九州5大学歯学部同窓会連絡協議会

要 光氏（11期生）

九州5大学歯学部同窓会連絡協議会という会があります。九州には歯学部を有する大学が5つあり、九州歯科大学、九州大学歯学部、福岡歯科大学、長崎大学歯学部、鹿児島大学歯学部の5校です。

この協議会は、それぞれの歯学部の同窓会が連携し協議を行う場であり、毎年、各大学が持ち回りで主催しています。今年は鹿児島大学が主催し、鹿児島市で令和7年3月21日に開催されました。

福岡歯科大学同窓会からは、吉永会長をはじめ、副会長の黒木氏、松島氏、要氏、そして専務理事の江籐氏が参加しました。協議会では、他大学の活動や運営方法などについて多くの知見を得ることができ、大変参考になりました。

また、同窓会が力を合わせることで、地域医療への貢献や国政への働きかけなど、幅広い活動に取り組むことが可能です。しかし近年、同窓会に対する関心が薄れつつあり、さまざまな課題も浮上しています。今回の協議会では、こうした課題について意見交換を行い、解決策を模索する場ともなりました。

今後も大学間の連携を一層深め、より良い同窓会活動と歯科医療環境の実現を目指してまいります。

Hi!From Clinic
歯科大

地域に根ざした歯科医院として

加来 伸哉氏（39期生）

みなさま、こんにちは。39期生の加来伸哉です。

私は２０２４年から、父の歯科医院である加来ひろし歯科医院に勤務を始めました。福岡歯科大学を卒業後、同大学の歯周病科に勤め、さらに福岡県内の歯科医院で経験を積んできました。その経験を生かし、現在は父とともに医院を運営しております。

実家に戻った際、父の医院は開業36周年を迎えていました。これまで勤務したどの歯科医院よりも長い歴史を持つこの場所で、地域の方々が何十年にもわたり信頼を寄せ、毎日多くの患者様が訪れる姿を目の当たりにしました。その時、歯科医師という仕事が地域社会そのものに貢献できる素晴らしい職業であることを改めて実感しました。

これからも、この医院の伝統を大切にしながら、患者様一人ひとりに寄り添い、地域に貢献できる歯科医療を提供していきたいと考えています。父の築いたこの場所をさらに発展させ、より多くの方に信頼される歯科医院を目指して努力を続けてまいります。

卒業生 Now
歯科大

スポーツ歯科の魅力

田中 靖彦氏（12期生）

12期生の田中靖彦です。私が今、力を入れて取り組んでいるのが「スポーツ歯科」です。長崎県歯科医師会では「デンタルパートナー」としてV・ファーレン長崎、長崎ヴェルカのトップ選手、ユース選手に定期的な歯科健診を実施し、口腔環境の最適化をサポートしています。さらに、試合やイベントを通じて、一般のサポーターにも歯科の重要性を啓発し、スポーツと歯の健康の関係を広めています。高校時代、スポーツ選手を目指していた私にとってはこれとない事業展開になっています。今後もスポーツ歯科を通して県民の健康維持にも大きく貢献できるよう努力していきます。

またサポートを実践する場として注目しているのが「長崎スタジアムシティ」。昨年、誕生したこの施設はV・ファーレン長崎、長崎ヴェルカの本拠地として、スポーツ・オフィス・商業・ホテルが融合した日本初の複合型スタジアムシティです。試合観戦だけでなく、健康維持やリラクゼーションを目的に訪れる人も多く、スポーツと健康の新たな拠点となっています。皆さんも是非、足を運んでみてください。

新しい学び・人・キャンパス、福岡看護大学の魅力をご紹介します！

#31 看護大学だより

4年間を振り返って

福岡看護大学 第5期生 河津 成美

私の学生生活はコロナ禍によるリモート授業から始まりましたが、徐々に制限が緩和され授業は対面へ、食事も黙食から会話の飛び交う楽しい昼休みへと変化し、みんなで協力し芸術祭を成功させたことなど、思い描いていた大学生らしい生活を送ることができました。病院実習では、いままで経験したことがないほど苦しい時や辛い時もありましたが、同じグループの仲間がいたからこそ乗り越えることができました。

看護師国家試験に向けての勉強では、強い不安に駆られながらも友達と問題を出し合ったり、教え合ったりとみんなで協力し、励まし合いながら頑張ることができました。学生生活の4年間で特に仲間と協力することの大切さを知りました。自分一人で抱え込まず、声に出して仲間を頼ることで苦しいことも乗り越えられると強く思いました。

これから社会に出るともっと大変なことがあると思います。そんな時は、福岡看護大学で学んだことや経験したことを活かして乗り越えていきたいと思います。

最後に4年間支えてくださった先生方、職員の皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。

本当にありがとうございました。

＼ From Student ／ 学生からのメッセージ

夢の選択肢を広げるために

福岡医療短期大学 専攻科 加藤 瑠莉

現在、私は歯科衛生学科の専攻科に通っています。三年生での実習を終えたときに自分が苦手とする分野がこの一年間で分かるようになったと感じて専攻科への進学を決めました。三年生での臨床実習では、専門的な知識や手技の習得を学んだことはもちろん、自身のスキルアップに繋がるような学びがありました。そこで実際にみた歯科医療の現場では、歯科衛生士が口腔疾患の予防処置や保健指導を主体的に行う場面が多く、コミュニケーション能力、また多くの臨床例に対応できる問題解決能力が現在の歯科衛生士に最も求められている能力であると実感しました。

それに対して私は、コミュニケーション能力やプレゼンテーション能力が不足していると思い、さらにレベルの高い歯科衛生士を目指すため、専攻科へ進もうと決意しました。

私が今、働きたいと思う場所と、一年後働きたいと思う場所が違うかもしれません。歯科衛生士という肩書きは同じでも、一般の歯科医院だけでなく、企業や介護施設など就業先の選択肢はたくさんあります。それらの中で、成長していく私たちが素敵な歯科衛生士になれるように、そして私自身が本当に輝ける環境で働くことができるように頑張っていきます。

NEW Sophia
コラム

イワカガミ

イワカガミ（Schizocodon soldanelloides）は、日本を原産とするイワウメ科イワカガミ属の常緑多年草。

岩場に多く生え、光沢のある丸い葉が古墳時代の銅鏡に似ていることから「岩鏡」と名付けられた。花言葉は「忠実」。人の心を映し出す鏡と考えたか、あるいは頭を垂れた花の姿を謙虚な振る舞いと見たか。

ツヤツヤした葉の中央から真っ直ぐに伸びた花茎の先に5～10個ほどの花序をつけるが、4月から7月ごろにかけて咲く可憐な花は一度見たら忘れることはないだろう。うつむきがちに下を向いて開く淡紅色の花弁は細かく裂け、まるでチアリーダーのポンポンのよう。

一般には高山植物と考えられているが、意外と低地にも生えている。福岡近郊の室見川上流域あたりでも日陰の傾斜地を注意しながら歩くと見つけることができる。（内藤 徹）

編集後記

春は旅立ちと新生活始まりの時です。New Sophiaには卒業式、修了式、入学式、開始式などの記事が満載です。また、人事異動のニュースも載っています。新緑のキャンパスには新入生の皆さん、研修医や新規採用の職員さんなどの姿が多く見られます。福岡学園の新年度が素晴らしいものになるよう祈念しております。（米田 雅裕）

必要とされる歯科衛生士の育成を目指して

短大 VOICES #31

福岡歯科大学医科歯科総合病院 歯科衛生士部
峰 可蓮

私は福岡医療短期大学歯科衛生学科を卒業後、専攻科へ進学し、口腔外科を専攻しました。専攻科修了後、福岡歯科大学医科歯科総合病院に入職し、三年目になります。

一年目は口腔外科に配属され、外科処置のアシストや周術期の患者さんの口腔ケアを行うことで術後感染の予防に努めてきました。

二年目の十月からは、歯科衛生士部の能力開発ローテーション研修により総合・高齢者歯科に配属となりました。成人から高齢者、全身既往歴がある患者さんなど幅広く、様々な症例を担当医と相談しながら治療計画を立案し、歯周基本治療を行っています。患者指導の際は一方的な指導にならないように、患者さんの言葉によく耳を傾けることを大切にして診療を行っています。

今後も患者さんとの信頼関係を築き、口腔の健康を維持・向上できるように技術や知識を更に身につけ、歯科衛生士として日々精進していきたいと思います。

Open Campus 2025

2025年度オープンキャンパス開催日決定！

入学希望者をはじめ、そのご家族や高校・予備校の先生方を対象とした
オープンキャンパスを下記の日程で開催いたします。お気軽にご参加ください！

福岡歯科大学
8月30日(土)
10月25日(土)

福岡看護大学
7月12日(土)
8月9日(土)

福岡医療短期大学
5月25日(日)　6月22日(日)
7月12日(土)　7月26日(土)
8月22日(金)　9月6日(土)
10月25日(土)　11月1日(土)
12月13日(土)
2026年1月24日(土)
2026年3月25日(水)

New Sophia
福岡学園広報誌 ニューソフィア　126号［VOL.33-❷］May 2025
編集・発行／福岡学園広報・受験者対策委員会 広報誌編集部 〒814-0193 福岡県福岡市早良区田村2-15-1 TEL 092-801-0420（企画課直通）
令和7年5月10日発行